○中村学園大学(含む短期大学部)メディアセンター(情報システム)利用細則

昭和57年8月5日

制定

(目的)

第1条 この細則は、中村学園大学(含む短期大学部)メディアセンター規程第6条の規定に基づき、メディアセンター(情報システム)に設置されるコンピュータシステム(以下「機器等」という。)の利用に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(利用者の資格)

第2条 機器等を利用することのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 中村学園大学及び中村学園大学短期大学部(以下「本学」という。)の教職員
- (2) 本学の大学院生、学生及び科目等履修生・研究生
- (3) 前各号に掲げる者のほか、メディアセンター長(以下「センター長」という。)が認めた者

(利用の申請及び承認)

第3条 機器等を利用しようとする者は、次の各号に掲げる事項を記載した所定の利用申請書をセンター長に提出し、その承認を受けなければならない。

- (1) 申請者の所属、氏名
- (2) その他、センター長が必要と認めた事項

(操作の原則)

第4条 メディアセンター(情報システム)に設置された機器は、機器等の利用を許可された者が操作することを原則とする。

(利用時間)

第5条 機器等の利用時間は、別に定める。

(利用料金等)

第6条 機器等の利用料金を徴収する場合は、その徴収方法等について別途定める。

(利用上の責任)

第7条 利用者は、割り当てられたIDを教育研究以外のために使用し、又は第三者に使用させてはならない。

- 2 利用者は、他人のIDを使用してはならない。
- 3 利用者は、機器等の利用に係わる情報の機密保持に努めなければならない。
- 4 利用者は、故意又は重大な過失により、その利用に係わる物品を損傷したときは、その

損害を弁償する責めを負わなければならない。

5 利用者は、印刷用紙等の消耗品を効率的に使用し、節約に努めなければならない。

6 利用者は、機器等を利用するにあたっては、学術情報部職員の指示に従わなければならない。

(利用の中止)

第8条 利用者が、この細則又はこの細則に基づく定めに違反した場合、その他機器等の運用に重大な支障を生じさせた場合は、センター長は、その者の利用の承認を取消し、又は一定期間利用を差し止めることができる。

(事務処理)

第9条 本学の事務局・メディアセンター(図書館)及び学園内の学校等が、その事務処理上機器等を利用する必要があるときは、第8条の「教育研究」を「事務処理」と読替えるものとする。

附 則

この細則は、平成31年4月1日から施行する。